

2018年11月15日

株式会社ロクヨン

株式会社ロクヨンがグローバルな旅行コミュニティマーケットプレイス Airbnbと提携しホームシェアリング事業を推進

株式会社ロクヨン（本社：東京都千代田区丸の内一丁目5番1号）とAirbnb Japan株式会社（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、以下：Airbnb）は、ホームシェアリング事業を中心とした多様な資産を効率的に運用するため、業務提携を行い、また産業横断型組織Airbnb Partners（エアビーアンドビー・パートナーズ）への参画に合意しました。



当社は、急速に増加する訪日外国人の宿泊需要や新しい旅のスタイルのトレンドを見込み、当社が保有する不動産の宿泊施設としての活用を検討しておりました。本年6月15日における住宅宿泊事業法の施行および今後のホームシェアリング市場全体の拡大を捉え、サービスの本格的な展開を実施してまいります。

具体的には、日本の新しい文化が創造される東京都渋谷区を中心に、民泊物件を開発・取得し、日本文化のコンテンツプロバイダーや地域を代表する事業者等と協業することで、体験型宿泊施設としてのユニークな民泊物件の運営に取り組んでまいります。

本提携により、Airbnbがもつ世界中の国の人々が利用することのできる仕組みを活用し、民泊物件をAirbnbへ掲載することで民泊市場を活性化し、お客様のニーズに総合的に対応できると考えています。

また、当社は本提携を期に、Airbnbが74社の企業と共に構成する産業横断型組織Airbnb Partnersへの参画を行います。日本に地域に根付いたホームシェアリング市場の拡大を目指す多様な企業との連携を通じ、新たなサービスの提供を行ってまいります。

当社の取り組みが、日本文化の更なる発展と地域経済圏の再創出に資するよう邁進してまいります。

【株式会社ロクヨンの概要】

株式会社ロクヨンは、不動産にまつわる様々な事業を展開する会社です。

日本の高度経済成長を永らく支えた資本主義経済下では、「パレートの法則」がビジネス上の典型的な経験則として支持されてきました。しかし昨今の情報社会においては、文化の成熟に伴う個人の志向性の多様化によって、ロングテール現象など「パレートの法則」が成立しない現象が数多く見受けられます。株式会社ロクヨンでは、不動産業界においてパレートの法則が成立しない最先端の領域に取り組んでいきます。二等地、不整形地など、既存の価値観では評価されにくい不動産に新たな息吹を与えることで、日本全体のさらなる発展と地域経済への貢献を目指します。

(AI×不動産、芸術×不動産、シェアリング×不動産、文学×不動産など)

日本が長年培ってきた芳醇な文化と、世界に誇れる先端技術を掛け合わせることで、既存不動産の価値を最大限に引き出し、トップダウンではなくボトムアップの新たな法則、「60 : 40 = ロクヨンの法則」を創造して参ります。

<https://rokuyon.co.jp/>

*パレートの法則 - PARETO'S LAW -

国の富、企業の売り上げ、不良品の発生などにおいて分配・分布・発生原因を考えたとき、その大勢は少数の要因によって決定されるという経験則のことです。「不良全体の80%は、20%の原因に由来する」「売上の80%は、全商品の20%が作る」「売上の80%は、全顧客の20%によるものである」といった解釈がそれで、これらは俗に80対20の法則、2 : 8の法則、80-20ルールとも呼ばれています。

(参考文献:『パレート -- 均衡理論』ジュリアン・フロイント)

【Airbnb の概要】

2008年に創業されたAirbnbは、誰もがどこにでも居場所を感じることができる世界をつくることをミッションとしています。その実現のために、地方ならではの旅をサポートし、多様な選択肢とすべての人々の参画機会がある、持続可能な観光産業を支援します。独自のテクノロジーを活用し、空き家・空き部屋や、ホスピタリティ精神に溢れる起業家としての才能や情熱をプラットフォームに掲載し、収入を得る手段とすることによって、世界中の地域・個人に持続的な経済効果をもたらしています。当社のマーケットプレイスには、世界191か国以上、81,000以上の都市で500万を超えるユニークな宿泊施設が掲載されています。「体験」では、世界1,000以上の都市で、約15,000にのぼるユニークかつ手作りのアクティビティが提供されており、今までになかった地域コミュニティそのものを体感いただけます。Airbnbの人と人をつなぐプラットフォームがホスト、ゲスト、当社社員、そして地域社会を含む、当社に関わり得るすべての方々にとって価値あるものとなるよう、努めてまいります。

<https://www.airbnb.jp/>

*このプレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

*「Airbnb」「エアビーアンドビー」「エアビー」の各名称及びロゴはAirbnb Inc.の登録商標です。